

教育資料 ワールド・カフェ

シナリオ

ワークショップリーダー：W.L. 解説：*

W.L.：これから「ワールド・カフェ」を始めます。カフェホストの～です。

「ワールド・カフェ」はその名のとおりカフェのようなリラックスした雰囲気テーマに集中した話し合いをします。具体的にはメンバーを替えながら小グループで話し合いを続け、その結果、参加者全員がはなしあっているような効果を得ます。そのため、参加者 1000 人以上の「ワールド・カフェ」も行われています。「ワールド・カフェ」は短い時間で実施できるという手軽さ、プロセスが単純で、ファシリテーションがしやすい特徴があります。最近では企業や NPO、教育研修などで広く使われています。このワークショップの目的は、心のまんなかに関いを置いて、他者の声に耳を傾け、テーマと結びつけながら、アイデアをさがしながら、遊び心で話し合うことにあります。

W.L.：まず、このワークショップのルールをご説明します。カフェホストが手を挙げたら、参加者も手を挙げ作業を中断して講師を見るということです。

W.L.：では、今日の流れをご説明します。「ワールド・カフェ」は参加者が各テーブルに分かれておこなう 3 回の会話と全体セッションから構成されます。すでに皆様は 4 人が一つのテーブルに座っています。まず 1 回目、最初のグループで話し合いをします。

さて、「ワールド・カフェ」をより効果的に行うため、みなさまにお願いしたいことがあります。それは今日のテーマに意識を集中して話し合いをしていただきたいということです。お茶やお菓子を食べてリラックスをしつつ意識を集中という状態です。次に、話は短く、簡潔にお願いします。あまり長々話すと、他の人の発言の時間が短くなってしまいます。何回交代して話しても結構ですので、一回の発言は短めにしてください。また、相手の話に、よく耳を傾けてください。そして、さまざまなアイデアをつなぎ合わせてみてください。その中で浮かび上がったものを大切にしてください。そして、なによりも会話を楽しんでください。

次に模造紙の使い方を説明します。模造紙は皆さんが会話をしながら自由に落書きをするものです。後で発表をするためのものではありませんので、綺麗に書く必要はありません。書かれたものはテーブルを移動して新しく来た人に、そのテーブルでどのような話し合いが行われたかを説明するのに使うことができます。

W.L.：これから、話し合いをしていただきます。まず、テーブルホストを決めます。テーブルホストは司会者、進行役です。携帯番号の最後の番号が若い人がテーブルホストになります。

W.L.：次にアイスブレイクでご自分を動物に例えると何か考えそれを模造紙の上に描いてください。そしてテーブルホストの左隣の人の絵を見ながら順に他の三人が描かれた動物が何か当てます。ご本人はお名前と所属と正解を言ってください。ではどうぞ。(2分)

W.L.：次に 2 番目のアイスブレイク「それいいね！」をします。まず、グループの A さんが今朝食べた朝ごはんを言います。すると、A さんの左隣に座っている B さんが小さい声で「せーの」と言って、A さん以外のメンバーが一斉に「それいいね。」と言います。それを順に繰り返します。(2分)

W.L.：では、これから第 1 ラウンドの話し合いをします。第 1 ラウンドはテーマの探求です。まず 1 分間静かに一人でお考えください。テーマは「ITC-J のビジョン」です。ビジョンとは、理念、存在意義、使命などに言い換えることができます。「ITC-J で成し遂げたいこと」というように考えてもいいと思います。ITC-J のビジョンについて 1 分間考えたら、それを模造紙に絵や記号で描いてく

ださい。(1分経過後)もう少し時間がほしい方は手を挙げてください。

W.L. : では、グループごとにご自分が描いた絵や記号を示しながら、ご自分が考える ITC-J のビジョンについて説明してください。他のメンバーは話を聞きながら、それぞれの絵を繋いだり、書き込みをしてください。(10分間)

W.L. : (手を挙げて話し合いをやめさせる。)次に第2ラウンドに移ります。第2ラウンドはアイデアの他花受粉です。テーブルホスト以外は他のテーブルに移動しますが、同じテーブルのメンバーと一緒に他のテーブルに移動しないで、別々のテーブルに移動してください。その前に、テーブルホストは第1ラウンドで話し合った内容をまとめてテーブルのメンバーに話してください。なぜなら、メンバーは他のテーブルに移動した際、第1ラウンドでどんな話し合いがされたのかを伝える必要があるからです。ではどうぞ。(1分)

W.L. : では、テーブルホストを残して、皆さん、移動してください。テーブルホストは新しく来たメンバーを温かく迎えてください。そして、自己紹介をした後、まずテーブルホストが第1ラウンドでどんな話し合いをしたかを報告してください。そして他のメンバーも自分達のテーブルでどんな話をしたかを報告してください。聞いているメンバーは話を聞きながら、それぞれの絵を更に繋いだり、書き込みをしてください。(10分)

W.L. : (手を挙げて話し合いをやめさせる。)さて、今度は第3ラウンドに移ります。第3ラウンドは気づきの統合です。テーブルホスト以外はまた移動しますが、その前に、テーブルホストは第2ラウンドで話し合った内容をまとめてテーブルのメンバーに話してください。なぜなら、メンバーは他のテーブルに移動した際、第2ラウンドでどんな話し合いがされたのかを伝える必要があるからです。ではどうぞ。(1分)

W.L. : では、テーブルホストを残して、皆さん、移動してください。移動先は元のテーブルです。テーブルホストは戻って来たメンバーにお帰りなさいと声をかけてください。そして、テーブルホストが第2ラウンドでどんな話し合いをしたかを報告してください。そして他のメンバーも自分達のテーブルでどんな話をしたかを報告してください。聞いているメンバーは話を聞きながら、それぞれの絵を更に繋いだり、書き込みをしてください。(10分)

W.L. : 皆さん、いよいよ、全体セッション、集合的知恵の共有の時間です。皆さんのお手元の付箋紙に今日の話し合いで一番印象に残った ITC-J のビジョンを漢字1文字でお書きください。(1分)。次にもう一枚の付箋紙にそのビジョンに近づくために今からできることを漢字1文字でお書きください。(1分)

W.L. : では、2枚の付箋紙をホワイトボードに貼り付けてください。(2分)ご覧ください。今からこれらの言葉で皆さんの未来が始まります。では、ご自分の付箋紙を大切にお持ちになり、どうぞ、行動開始してください。これでワールド・カフェは閉店です。

